

## 入札説明書

この入札説明書は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）、地方独立行政法人埼玉県立病院機構における物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程、本件調達に係る入札公告のほか、本件調達に関し一般競争入札に参加しようとする者が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

### 1 調達内容

#### (1) 調達案件名称及び数量

件名 令和6年度下期・令和7年度上期医薬品（単価契約）

数量 物品購入仕様書のとおり

#### (2) 調達案件の仕様

物品購入仕様書のとおり

#### (3) 契約期間

令和6年10月1日から令和7年9月30日まで

#### (4) 納入場所

埼玉県立循環器・呼吸器病センター 埼玉県熊谷市板井1696番地

埼玉県立がんセンター 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地

埼玉県立小児医療センター 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2

埼玉県立精神医療センター 埼玉県北足立郡伊奈町小室818番地2

#### (5) 入札方法

本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

### 2 入札参加資格

- (1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第2項各号に該当しない者であること。
- (2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第3項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。
- (3) 本入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載され、業種区分「販売」のA等級に格付けされ、小分類「医療用医薬品」に登録している者であること。
- (4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。
- (5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。
- (6) 令和2年4月1日以降、病床数300床以上の病院において、医薬品の納入を1年以上履行した実績があること。

- (7) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医薬品販売業許可（卸売販売業の許可）を有する者であること。
- (8) 麻薬（明細書の医薬品のうち、区分が麻薬である医薬品をいう。）に入札する場合は、麻薬及び向精神薬取締法に基づく麻薬卸売業者の免許を受けている者であること。

### 3 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、一般競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）（以下「確認申請書」という。）に必要事項を記入し、以下のとおり提出すること。

確認申請をした者は、入札事務の担当者から提出した書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

#### (1) 提出方法

確認申請書を後記13の提出先へ、電子メール、ファクシミリ、郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）又は持参により提出すること。

#### (2) 提出期限

令和6年7月19日午後5時（必着）

#### (3) 結果通知

競争入札参加資格の確認結果は、令和6年7月26日までに「一般競争入札参加資格確認結果通知書」（以下、「確認通知書」という。）を確認申請書に記載の連絡先メールアドレスへの送付により通知する。

なお、参加資格が「なし」の場合は、その理由を付する。

### 4 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

#### (1) 受付期間

令和6年6月19日から令和6年7月3日午後5時まで

#### (2) 提出方法

質問書（様式第2号）を電子メールにより提出すること。

#### (3) 提出場所

後記13の電子メールアドレス

#### (4) 回答方法

当法人の本件入札に関するホームページに掲示する。

#### (5) 回答日時

令和6年7月17日までに掲示する。

#### (6) その他

医薬品の流通状況を踏まえて、明細書等を修正することがある。その場合は、(5)の日時までにお知らせを掲示するので必ず確認すること。

### 5 入札保証金

別紙「入札保証金について」のとおり。

## 6 入札書提出

入札参加資格者は、以下のとおり入札書を提出しなければならない。

### (1) 入札書提出期限

令和6年8月1日正午（必着）

### (2) 入札書等の提出方法

ア (3)により作成した「入札書」、「入札内訳（メーカー群）」、「入札内訳（単独品目）」及び「委任状」（代理人が入札する場合）を郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）、又は持参により提出すること。

イ (3)により作成した「入札書・明細書.xlsx」の電子データを電子メールで送付すること。なお、提出に当たっては、拡張子の変更を行わないこと。また、事前にウイルスチェックを行いコンピュータウイルスに感染していないことを確認すること。

ウ 提出先

後記13の場所

### (3) 入札書の作成要領

ア 「入札書・明細書.xlsx」における「明細書」の見積単価欄に品目ごとの見積単価（税別）を整数で入力すること。

イ 落札者の決定に当たっては、メーカー群又は単独品目群ごとに「入札書・明細書.xlsx」における「入札書」の入札金額欄の金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者が消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、アにより入力する金額は、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（整数）とすること。

ウ 「入札内訳（メーカー群）」の入札金額欄には、当該メーカー群のすべての医薬品について、「明細書」で入力した「見積単価（税別）」と「予定数量」を乗じて得た金額の合計額が表示される。当該メーカー群のすべての医薬品について「明細書」の「見積単価（税別）」欄に入力がない場合、「入札内訳（メーカー群）」の当該メーカー群の「入札金額」欄には「辞退」と表示される。

エ 「入札内訳（単独品目）」の入札金額欄には、「明細書」に入力した当該単独品目の「見積単価（税別）」と「予定数量」を乗じて得た金額が表示される。「明細書」の当該単独品目の「見積単価（税別）」欄に入力がない場合、「入札内訳（単独品目）」の当該単独品目の「入札金額」欄には「辞退」と表示される。

オ 「入札書」に住所、社名、代表者職・氏名、代理人氏名（代理人が入札する場合）及びくじ番号（000～999の任意の3桁の数字）を記載し、代表者印を押印（代理人が入札する場合は代理人が押印）の上、同じ印で各ページに割り印を押印（又は袋とじの上で袋とじ部分に押印）すること。

カ 代理人による入札

代理人が入札する場合は、「委任状（様式第3号）」を作成し、併せて提出すること。なお、「代理人が入札する場合」とは、当該代理人に入札金額を決定するなどの入札に関する意思決定が委任されている場合をいい、作成された入札書を単に持参する場合には委任状は不要である。

キ 競争入札参加者等が入札書の記載事項を訂正した場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。ただし、首標金額を訂正したものは無効とする。

ク 競争入札参加者等は、一度提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできない。ただし、当法人が補正等を求める場合は、この限りではない。

## 7 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。ただし(10)、(12)、(16)及び(17)のいずれかに該当する入札は、該当する群番の入札のみを無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札
- (3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札
- (4) 入札書と併せて入札金額見積内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札金額見積内訳書を提出した者がした入札
- (5) 談合その他不正行為があったと認められる入札
- (6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札
- (7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
- (8) 入札者の押印がない入札書による入札
- (9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- (10) 入札金額を訂正した入札書による入札
- (11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札
- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札
- (16) メーカー群について一部の医薬品のみを見積もった者がした入札
- (17) 見積単価欄に正の整数以外の数字、又は数字以外の文字等を入力した者がした入札
- (18) 前各号に定めるもののほか、公告に示す事項に反した者がした入札

## 8 開札の執行

- (1) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和6年8月2日午前9時

イ 場所 後記13の場所

- (2) 開札への立会い

開札への立会いは、不要とする。

なお、特に立会いを希望する者は、確認申請書の余白に立会いを希望する旨を付記することにより、開札に立ち会うことができる。その場合において、立会者の集合すべき場所、日時等は、入札執行者から通知する。

## 9 落札者の決定等

- (1) メーカー群、単独品目ごとに、予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。契約に当たっては、「明細書」の各品目の見積単価を契約単価（税別）とする。
- (2) 落札となるべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、くじを実施して落札者を決定する。くじの実施には、入札書に記載のくじ番号を用いるものとし、記載がない場合には「999」を用いるものとする。
- (3) 開札後速やかに、落札者決定通知書及び開札結果一覧（各メーカー群及び単独品目ごとに落札者及び落札金額を記載したもの。以下同じ。）を確認申請書に記載の連絡先に電子メールにより送付する。

## 10 再度入札

- (1) 開札の結果、予定価格の範囲内で有効な入札がない場合は、直ちに再度入札を行う。
- (2) 再度入札は1回とする。
- (3) 初度入札において、無効の入札をした者は、再度入札に参加することができない。

## 11 契約保証金

別紙「契約保証金について」のとおり。

## 12 契約条項・支払条件

別紙「契約書（案）」のとおり

## 13 本件調達に関する担当窓口

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818番地

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部 医事・契約・訟務担当 宗方

電話 048-748-3242（直通）

ファクシミリ 048-748-3250

電子メール a5970-06@saitama-pho.jp

## 14 その他

- (1) 天災が原因等で入札・開札事務が処理できない場合は、入札・開札を延期する。入札・開札を延期する場合は、電話、ファクシミリ等により、必要な事項を連絡する。
- (2) 入札をした者は、入札後において、仕様書等に係る不知又は不明を理由として、異議を申立てることができない。
- (3) 本件に関する契約締結事務については、次の機関で行う。
  - ア 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 埼玉県熊谷市板井1696番地
  - イ 埼玉県立がんセンター 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地
  - ウ 埼玉県立小児医療センター 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2
  - エ 埼玉県立精神医療センター 埼玉県北足立郡伊奈町小室818番地2